

(第1回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 4年 5月 9日
契約業者名	(一財) 阪神高速先進技術研究所
契約業者の住所	
業務の名称	阪神高速道路構造物の建設および維持管理に関する調査研究業務 (2021年度)
業務場所	
業務種別	土木設計
業務概要	水浸ホイールトラッキング試験0→1 式 打合せ・資料作成1 式→1 式 鋼橋疲労設計法の高度化検討1 式→1 式 接着剤を用いた当て板補修に用いる設計法の検討1 式→1 式 鋼管集成橋脚の性能評価に関する検討1 式→1 式 コンクリート構造物の研究および検討項目に係る市場調査整理1 式→1 式 ASRフーチングの耐荷力評価に関する検討1 式→1 式 舗装の損傷分析に基づく補修設計高度化検討1 式→1 式 トンネル函体目地部の連続鉄筋コンクリート舗装におけるひび割れに関する検討1 式→1 式 アスファルト混合物の剥離抵抗性に関する検討0→1 式 報告書作成1 式→1 式
業務期間(自)	令和 3年 10月 20日
業務期間(至)	令和 4年 9月 30日
契約金額	41,239,000 円
変更金額	24,607,000 円 増
変更後の契約金額	65,846,000 円
変更理由	別紙のとおり

※金額は、税込みである。

## 変更契約理由書

阪神高速道路構造物の建設および維持管理に関する調査研究業務（2021年度） 第1回変更

## 3. 2 業務内容

## 3. 2. 1 打合せ・資料作成 【変更】

下記3. 2. 9の追加に伴い、中間打合せの回数を変更する。

## 【数量】

中間打合せ 5 回 → 8 回

## 3. 2. 9 アスファルト混合物の剥離抵抗性に関する検討 【追加】

舗装の基層材料に用いられるポリマー改質アスファルトⅡ型は、現在の性能規定値を満足した材料であっても供用後まもなく剥離する問題が生じている。そこで、舗装の更なる耐久性向上を目的として、基層材料に新たな規格値を設定するために、アスファルトバインダーに起因する剥離が発現するような条件下で、効率的に実験を実施するための計画を立案する。立案した計画に基づき、複数のアスファルトバインダーを用いた水浸ホイールトラッキング試験を行うとともに、アスファルト混合物の剥離抵抗性の観点で試験結果の整理・考察を行うことを追加するものである。

## 【数量】

アスファルト混合物の剥離抵抗性に関する検討 0 → 1 式

以上